

## 教育公務員特例法施行令

内閣は、教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）の規定に基き、及びこれを実施するため、この政令を制定する。

第一條 教育公務員特例法（法といふ。以下同じ。）第二條第三項の部局の長とは、学校教育法（昭和二十二年法律第二百三十六号）第六十一条に規定する研究所その他の研究施設の長をいう。

（教育公務員以外の者）

第二條 大学の常時勤務を要しない講師（非常勤の講師といふ。以下同じ。）及び助手については、法及びこの政令（令といふ。以下同じ。）に規定する大学の教員に関する規定を準用する。

但し、非常勤の講師について法第八條第二項及び令第九條の規定を、助手については法第八條第二項の規定を準用せず。

前項の場合において、任命権者は大学管理機関は、法及び令に規定する権限の全部又は一部を、任命権者にあつては大学管理機関又は他の機関に、大学管理機関にあつては大学内の他の機関に委任することができる。

第三條 大学以外の学校の養護助教諭、祭母及び非常勤の講師については大学以外の学校の教員に関する規定を準用する。

第四條 各種学校の校長及び教員については、法及び令に規定する大学以外の学校の校長、教員又は非常勤の講師に関する規定を準用する。

第五條 各種学校の校長及び教員については、法及び令に規定する大学以外の学校の校長及び教員に従つて読み替えるものとする。

（從前の規定による学校の教育公務員）

第六條 学校教育法第九十九条第一項に規定する大学予科、高等専門学校及び教員養成諸学校（高等専門学校といふ。以下同じ。）の校長、教員及び令第七條に規定する者（部局長といふ。この條中以下同じ。）に法の大学の教員に関する規定を準用する場合は、當分の間、次の各号の区別に従つて読み替えるものとする。

（一）第四條第二項及び第十九條第二項については、「文部大臣」

（二）第五條第二項については、「教授で構成する会議の議に基き校長」

（三）第五條、第六條及び第九條については、「校長にあつては「任命権者」、教員にあつては「教授で構成する会議」、部局長にあつては「校長」、教員にあつては「教授で構成する会議」、部局長といふ。この條中以下同じ。）の校長、教員及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四）第六條、第七條、第八條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五）第八條第二項については、「教授で構成する会議の議に基き校長」

（六）第十條第一項については、「校長」

（七）第十條第一項については、「校長」、教員にあつては「任命権者」、部局長にあつては「校長」、教員にあつては「教授で構成する会議」、部局長にあつては「校長」、教員にあつては「教授で構成する会議」、部局長といふ。この條中以下同じ。）の校長、教員及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十一）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十二）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十三）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十四）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十五）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十六）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十七）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（十九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十一）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十二）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十三）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十四）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十五）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十六）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十七）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（二十九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十一）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十二）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十三）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十四）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十五）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十六）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十七）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（三十九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十一）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十二）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十三）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十四）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十五）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十六）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十七）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（四十九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十一）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十二）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十三）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十四）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十五）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十六）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十七）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十八）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（五十九）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

（六十ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー）第十條第一項、第十一條及び第十二條第二項に規定する者と、左に掲げる者をいう。

上欄	中欄	下欄
東京都職員	都長官	任命権者
道府県職員	都長官	任命権者
第六條	都長官	任命権者
第八條	都長官	任命権者
長官を含む。(道府県)	當該地方公共團體	任命権者

第十一條 公立学校の教育公務員の給與については、國立学校の教育公務員の例による。但し、政府職員の特殊勤務手当について、公立学校職員の特殊勤務手当については、なほ從前の例によることとする。

家政又は実業に関する学科目を担当する教授の選考は、その学科にに関する知識技能を有し、高等専門学校の教員として、通算して二年以上在職した者について、知識技能の特に優秀な者について、在職年数の要件を欠くことができない。但し、知識技能の